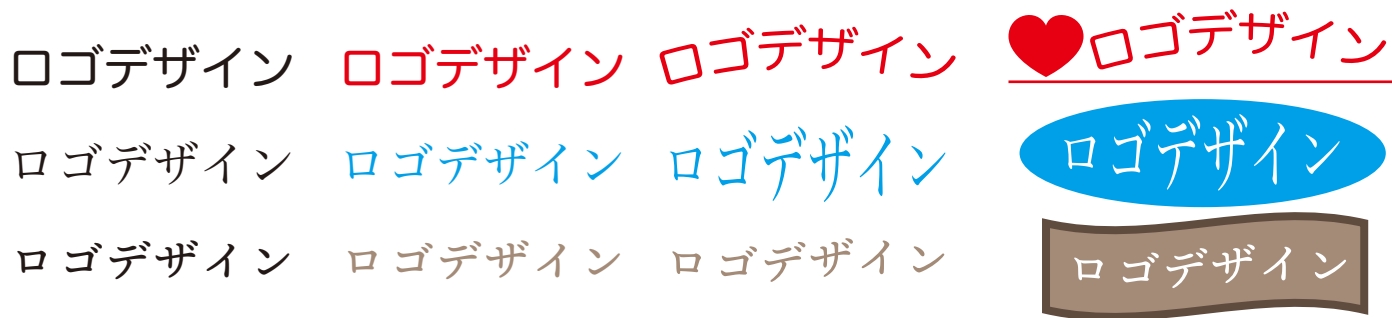


ロゴを作ってみましょう。

◆制作のポイント

必ず複数パターンを用意しましょう。
色違い、フォントの違い、レイアウトの違いだけでも印象と雰囲気は変わります。
クライアントさまの創作イメージを膨らませられるように提案をしてみましょう。
それとシンボルの掲載も流行りや業界のトレンドを取り入れてみましょう。



◆Illustrator の操作タグ

◇◇ オブジェクト ◇◇

「パスファインダー（合体）（前面オブジェクトで型抜き）（交差）」
「シェイプ形成ツール」
「各図形ツール」
「ハサミ」
「回転ツール」
「リフレクトツール」

◇◇ 文字とアウトライン ◇◇

「文字」
「カーニング」
「トラッキング」
「書式のアウトラインの作成」
「パス上文字ツール」

◇◇ ベジエ曲線 ◇◇

「ペンツール」
「アンカーポイント切り替えツール」
「曲線ツール」
「選択ツール」
「ダイレクト選択ツール」

◇◇ 管理とその他 ◇◇

「効果（ワーブ）」
「アピアランスパネル」
「アピアランスの分割」
「レイヤーパネル」
「整列パネル」
「定規（ガイド）」
「プロパティパネル」
「グループ化」
「環境設定（キー入力）」
「ai のバージョン」
「pdf での保存」
「Web で保存」

ワンポイントアドバイス！



ピクトグラムと同じで
とにかく数多く作ってみましょう！
「配色」「フォント」「配置」等
提案パターンを考え増やしましょう。